

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日（土）～12日（日）

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

プレコングレスワークショップ 20	
企画名	みんなで考えるポリファーマシー -入院編-
日時	2016年6月10日（金） 19:00～20:30
会場	第8会場（台東区民会館 8階 第2会議室）
企画責任者	矢吹拓（国立病院機構 栃木医療センター 内科）
定員	55名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】 ポリファーマシーについて、医師・薬剤師・看護師など多職種とともに学び考える</p> <p>【概要】 高齢者と向き合うことの多いプライマリケア領域では、ポリファーマシーは非常にコモンなプロブレムです。病院でも診療所でも、医師でも薬剤師でも、多くの患者さんがポリファーマシーの状態にある事を見る機会が多いと思います。また、多くの医療機関受診のきっかけに薬剤が関与していることも多いのでは無いでしょうか？</p> <p>徐々に市民権を得つつある「ポリファーマシー」という言葉ですが、そもそもポリファーマシーとは何なのか？何が問題になっているのか？どのように取り組んだら良いのか？など、まだまだ多くの方に知って頂きたいことがあります。また、問題意識は持っているもののどうしたら良いか分からないという方もたくさんいるのではないのでしょうか。</p> <p>このワークショップでは、多職種で構成されるスモールグループでのディスカッションを通して、この問題をともに考え、明日からのヒントに繋がるそんな機会になることを期待しています。特にこの入院編では主に病院での事例や取り組み、病院であるあるなシチュエーションでのロールプレイもご用意したいと思っています。また、時間の関係で参加者には事前学習資料も配布を考えています。また、同日のプレコングレス WS では外来編もありますので、興味のある方は是非両方ご参加ください。</p> <p>当日は各地で実際にポリファーマシーへ取り組んでいる病院総合医・診療所医師・薬剤師などを講師に招き、グループワーク・レクチャー・ロールプレイなどの手法で楽しく学びを深めたいと思います。皆様の参加をお待ちしています。</p>	